

町内の中学校から町へ善意

マッサージチェアとシルバーカー贈呈される

◎山田中吹奏楽部がマッサージチェアが贈呈

3月22日、山田中学校（福士幸雄校長）吹奏楽部が町にマッサージチェア1台を寄贈しました。同部部長を務める阿部里帆さんは「昨年の10月に行ったチャリティコンサートで集めた募金で購入しました。たくさんの人に疲れを癒してもらいたい」と話し、目録を手渡しました。寄贈されたマッサージチェアは町保健センター機能回復訓練室に備え付けられる予定です。



左から木村瑠衣さん（2年）、阿部里帆さん（2年）、金浜楓歩さん（2年）
《学年は贈呈式当時》



左から佐々木宏洋君（2年）、尾形龍希君（3年）。
《学年は贈呈式当時》

◎豊間根中学校からシルバーカー2台

3月1日、豊間根中学校（青柳清隆校長）生徒会からシルバーカー2台が贈呈されました。これは、同校が昨年に行った資源回収の益金を充てたもの。贈呈式には生徒会長の佐々木宏洋君と前生徒会長の尾形龍希君が訪れました。佐々木君は「地域の方々の健康維持につながってほしいです」と笑顔を見せました。シルバーカーは町保健センターに備えられています。

ふれあいセンター竣工式 子どもたちの思いが実現へ

3月5日、川向町において（仮称）山田町ふれあいセンターの竣工式が行われました。式典には、（公社）セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンやサントリーホールディングス（株）、山田町子どもまちづくりクラブのメンバーら約60人が出席。復興拠点エリアで初めてとなる施設の完成を祝いました。施設内には、図書コーナーや食事コーナー、小上がり、中庭などがあり、誰もが気軽に過ごせるよう工夫。式の後には、子どもたちの案内による内覧会も行われ、出席者からの質問に元気に応じていました。



国体PR情報 開催まで184日 国体売店出店者を募集します

希望郷いわて国体山田町実行委員会では、本町で開催される高等学校野球（軟式）競技会の会場に出店される方を募集します。詳しい要項等については、町ホームページ内にある町実行委員会のページに掲載していますので、ご確認ください。

▷出店期間 10月2日（日）～10月5日（水）

▷場所 町民総合運動公園野球場駐車場

▷募集数 5ブース

▷出店料 1日あたり2,000円

▷販売品目

- ・国体記念グッズ
- ・郷土物産品（アルコール飲料不可）
- ・スポーツ用品
- ・飲食物（アルコール飲料不可）

▷応募方法 町実行委員会事務局（町生涯学習課）に備え付けの申請用紙、または町国体ホームページ掲載の申請用紙に必要事項を記入の上、書類を添えて申請してください。

▷募集期限 4月30日

◆申込先・問い合わせ 希望郷いわて国体山田町実行委員会事務局（☎82-3111内線626）へどうぞ。





町のわたい

今月の題字 一條 然君（山田南小6年）

学校・家庭・地域全てに感謝 豊間根中学校で卒業式



巣立ち、新たな出会いへの希望で満ち溢れる3月。町内各地で卒園式、卒業式が行われました。3月15日には、豊間根中学校（青柳清隆校長）で平成27年度の卒業式が行われ、35人が晴れの巣立ち。校長先生から一人一人卒業証書をしっかりと受け取りました。卒業生を代表して尾形龍希君は「学校、保護者、地域の方々に感謝したいです。在校生の皆さんには自分達の気持ちを受け継いでほしい」と答辞。退場の際には、卒業生が保護者に手紙と花を手渡し、会場は感動に包まれました。

地域の産業について学ぶ 大浦小がシイタケ植菌体験

3月14日、大浦小学校（佐々木祥子校長）の1・2年生11人がシイタケの植菌を体験しました。これは、児童に地域の産業について学んでもらおうと開催されたものです。この日の先生は、大浦のシイタケ生産者・阿部豊美（69）さん。児童らは、「大きく育てばいいなあ」と笑顔を見せながら原木に植菌していきました。植菌の後には、実際にシイタケが育つ環境を観察。児童らは「どのくらいで育ちますか」「水やりはしますか」など活発に質問し、楽しみながらも真剣に学んでいました。



「食と人」体験ツアーを実施 生産者らが町の魅力伝える



3月12日、観光客に魅力ある食を通じた体験交流プログラムを提供する山田町「食と人」体験ツアーが行われました。本町の観光資源を生かした体験を生産者らが提供しようと昨年度から始まったこの試みに、今回は県内外から23人が参加。このうち、浜の体験を希望する8人を受け入れた大沢の漁師・福士清和さん（49）は、自分の作業場でカキむきや「浜釜飯づくり」などをしながら交流を深めました。訪れた観光客は「とても勉強になったし、食べ物もおいしかった」と、大満足な様子でした。